

ウィザードでまとめて授業登録・削除・単位数変更

授業は、基本授業（一人の先生・1クラスの授業）と選択授業（複数の先生・クラスからなる授業）があります。「授業追加登録」・「削除」・「削除」・「単位数の変更」では、先生やクラス・科目・教室を順番に選んでゆく「ウィザード方式」で、複数の授業を同時に処理する事が可能です。

連続・確定の設定 選択授業の設定

2単位以上の詳細行の○印をドラッグすると「連続」の設定ができます。詳細行の○印はクリックやドラッグする事で、複雑な授業設定も可能となります。（「詳細行の編集」を参照）

駒入れ前に駒の配置を固定したい場合は、「確定授業設定ウインドウ」の固定する時間枠をクリックします。このウインドウは、駒の固定（確定）の他、駒はずしや通常配置もできます。

○印の位置する駒の番号が、「確定授業設定ウインドウ」にも同じ「駒番号」で表示されて配置時間を明示し、クリックしている駒は青色と色の背景で明示します。教室の同時収容数を上回る設定にはメッセージを表示します。

選択授業では基本授業の項目の他に、「選択授業名」・「授業タイプ」・「略称1」・「略称2」・「内訳のグループ分け」（教室の使用数の制御用）が設定できます。

並べ替えとカラー設定

授業は管理しやすい順番に「並べ替え」ができます。選択授業は「並べ替え」ボタンをクリックで、基本授業は「先生順」「クラス順」などのボタンをクリックします。

「カラー自動設定」を行うと、一定の基準で（例：選択授業名の先頭2文字が同じなら同じ色を設定）同じカラーを設定してくれるので、見やすくなります。

選択授業設定画面で「選択授業Jump」をクリックすると一覧画面を表示し、変更したい選択授業に移行する事ができます。

詳細行の編集

詳細行の右クリックで、行の挿入・削除・複写・貼付（範囲指定可能）、行編集、セル（範囲指定可能）の複写・貼付の処理が選択できます。項目の長さの変更は記憶するので、長い名称にも対応できます。

選択授業では、クラス・先生・教室の展開順を揃えたい場合や複数学年が関わる展開授業を設定する際に活用できます。一つの選択授業で最大50行まで行展開可能で、非常に複雑な選択授業も設定できます。コンボボックスでの選択や「○」印のダブルクリックで先生・科目・クラス・教室・単位数などの行単位の変更が可能です。○印の数と全体の単位数が一致しない時は、赤く表示して注意喚起します。

授業ID設定 授業未設定チェック

「授業ID設定」では、先生・クラス・科目・教室名や略称、文字の一部、任意の文字を組み合わせて個別の授業を表現する、「授業ID」を自動作成します。用途として、印刷でA3横1枚で全校一覧印刷する際に、個別の内容を表現した「授業ID」（例：「11体体鈴藤」→「クラス・科目・教室・先生」）の1行印刷で実現したり、学事システムなどに多用されています。その他注意事項の登録等にも使用可能です。簡易プレビュー画面で、現在設定している概要が把握できます。

設定変更する対象も、科目や「授業ID」などで任意の授業を選択できます。「授業ID」の変更の場合、変更する文字列を「対応表」に登録して一括変換などの操作が可能です。

未決定などの理由で空白欄になっていた項目をチェックして探し出す「未設定チェック」機能も便利です。

授業の確認 授業データの連携

先生・クラス・科目・教室別に授業時数を一覧表示します。「先生別授業確認」では、諸条件から判断して持ち時間が多い先生を赤色表示したり、「クラス別授業確認」では、設定した授業時数より多い場合赤色、少ない場合青色で背景表示します。「全クラス授業時数一覧表」ではクラス・科目別の単位数の合計確認が可能です。

授業の確認画面をダブルクリックすると詳細画面を開き、詳細画面の変更したい項目をダブルクリックすると、授業（選択授業）設定画面も併せて開きます。変更は詳細画面でも授業設定画面でも可能です。

授業データは、AI手直しや、名称属性データとも連携しており、修正は直ちに他のデータにも反映されます。担任変更の際に、LHRと道德の担当も自動的に変更する事も可能です。

試験時間割 会議の簡単設定

試験時間割は、学年・クラス単位に詳細な設定ができます。試験監督の先生の他に待機の先生の設定も可能です。通常の時間割作成と同じような操作で、学年単位の試験時間の設定やクラス単位の調整、待機の先生の設定（選択授業形式で確定授業として設定）、試験監督の先生の設定ができます。監督を割り当てる場合、なるべく所属学年のクラスを設定するように制限できます。試験時間割の設定の途中でも試験時間割として名前を付けて保存できるようになりました。AI一覧表示も、通常時間割と同様の操作ができます。

選択授業追加登録例

詳細行右クリックメニューでの「選択行コピー」↓

授業ID設定画面 ↓ 授業ID変更例 ↓

授業IDを印刷に活用した例 ↓

授業の確認（詳細画面・授業設定画面との連携）